



「丙午」駆け出す



校長 鬼武伸哉

今年の元旦は、雲が多めながらもここ和木では晴れ間が見られる天気恵まれ、初日の出を拝まれながら、新年の誓いを立てられた方も多いのではないのでしょうか。個人的には、毎年のことながら、大晦日を存分に楽しみながら朝方近くまでテレビを観る習慣を変えることができず、布団から出るところにはすっかり太陽が高く昇っている情けない元旦になっています。

令和8年(2026年)になりました。皆様、新年明けましておめでとうございます。本年も、本校の教育活動の推進にご理解とご協力、ご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。今年の干支は「**丙午(ひのえうま)**」です。インターネットで検索をしますと、「火」の性質を持つ「丙(ひのえ)」と「午(うま)」が重なり、「燃え盛る太陽」「情熱」「強いエネルギー」「飛躍・前進」などを象徴し、活気に満ちたパワフルな年とされています。情熱や強い意志を軸にして、目標の達成に向けて積極的に行動する年にしたいものです。

馬は、「俊敏さ」「勇氣」「前進」の象徴であり、人々の生活を支え、幸せを運ぶ縁起のよい存在とされてきました。サラブレッドのように優雅に舞うように進むか、農耕馬のように着実に一步一步を刻むように進むかは時と場合によると思いますが、馬がもつイメージ通り、前向きに新しいことに挑戦していきたいと思います。

馬がいく、馬についていく野へ野へと 田中波月

新年を迎え、他人がどのような誓いを立てたかに興味があり、職員室にいた本校職員に尋ねてみました。

「今年をどんな年にしたいかを漢字一字で表すと何ですか」

充実した年にし、多くのことを楽しみたいという思いで、「**楽**」が2人、新しいことを始める年にしたいということから、「**新**」が2人、できなかったことを成し遂げる、あるいは不満を言わない年に改めたいという思いで、「**改**」が2人、健康に留意し健やかな日々を送りたいという思いで、「**健**」が同じく2人でした。さらに、今年の干支のように走り続けたいという思いで、「**馬(午)**」が1人、どんな年であっても誠実に生きたいという思いで、「**誠**」が1人、穏やかに過ごしたいという思いで、「**穏**」が1人、安心・安全に留意して過ごしたいという思いで、「**安**」が1人、物事に丁寧に取り組みたいという思いで、「**寧**」が1人、和やかな日々を送りたいという思いで、「**和**」が1人、そして体重や無駄を減らしたいという意味で、「**減**」が1人という結果でした。実は、健やかな日々を送りたいという思いで、「**康**」の漢字を選んだ職員もおりましたが、その理由が、最初の一字をあえて選ばない生き方を選びたいという思いからだということです。先述したように、丁寧な生き方を目指して、「**寧**」を選んだものもおりましたが、こうなると今年だけに限らない話に関わってきますので、追求することはやめます。いかがでしょうか。皆様**が年頭の漢字を選ばれるとすれば何ですか。**

話は変わりますが、6日(火)の部活動始めに際し、いくつかの部が瀬田八幡宮を訪れ、今年度の活躍を祈願しております。ある顧問が、おみくじを持ち帰って、職員室で話題にしていたので見せてもらいました。わざわざ持ち帰っていることから、おわかりだとは思いますが、その運勢は「**大吉**」でした。その顧問の話によれば、今年、おみくじを引いたのは3度目で、初めて「**大吉**」を引いたとのことでした。機会があればさらに引いてみるというので、新鮮な驚きを覚えました。私も2日(金)に故郷で三社参りをしましたが、最初の初詣先で、「**大吉**」を引いたため、他の神社でおみくじを引こうとは思いませんでした。なぜなら、その幸先のよい運勢で今年の様々な活動の成功にゲン担ぎとして結び付けたかったからです。彼女はこう続けました。

「だって、(この運勢が)本当かって思うじゃないですか。」仮に私が「**凶**」を引けば、全く同じことを思い、ためらうことなく、次のおみくじを引くことでしょう。「**大吉**」を引いたままの運勢で、部活動の安全と部員の活躍を祈願することでは飽き足らず、さらに2匹目のどじょうならぬ2本目の「**大吉**」をねらうポジティブさ。幸せの揺るぎない確定追求に伴うリスクについて考えてしまいます。別の教員は、祈願に関して、タレントの小泉孝太郎さんの話を引用してこう続けました。「**神社をお参りして、何かを真剣に祈願する人を見るにつけ、本当に切実な願いがある人のために、私は神様をお願いすることをしないようにしている。**」自分が願う分を、誰かのために残しておくという発想。皆様は、年頭にあたりでどのようなことを考えられましたか。

新しい生徒会役員が決まりました

ホームページ上でもお知らせしましたが、先月24日（水）に実施した第2学期終業式の前に、旧生徒会役員の解任式と新しい役員の任命式を多目的スペースで各クラスに動画で発信しながら行いました。解任式では、旧役員一人ひとりが、1年間の様々な活動を振り返り、感想と全校生徒への感謝の気持ちを伝え、次の役員に対するエールを送りました。任命式では、新しい役員を、選挙管理委員を務めた3年生が紹介し、生徒会長と学級委員長が代表して、これからの抱負を述べました。新しい役員の氏名を紹介します。

生徒会執行部

役職	生徒氏名	
生徒会長		
生徒会副会長		
生徒会書記		
生徒会会計		

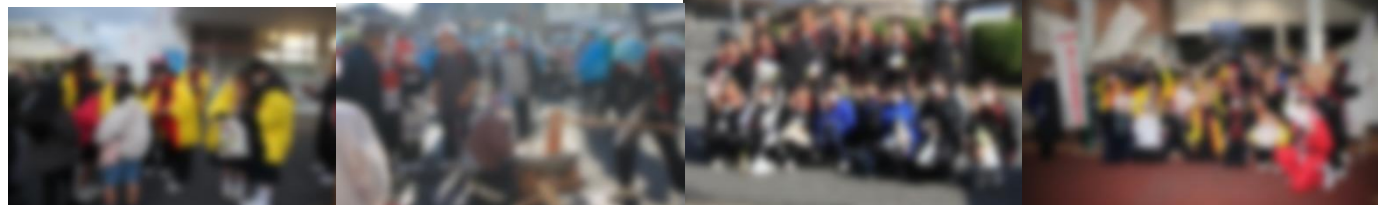
専門委員長

委員会	生徒氏名	委員会	生徒氏名
学級委員		整美委員	
生活委員		図書委員	
保健体育委員		広報委員	
給食委員			

昨年末のボランティア活動を紹介します

年末のボランティア活動についても、すでにホームページでお知らせしておりますが、12月6日（土）の9：00から、町総合福祉会館で実施された「歳末福祉餅つき大会」に本校生徒15名が参加しました。ボランティア連絡協議会や町職員の方々とともに、高齢者の方々に声をかけながら、餅つきをしたり、餅を丸めたり、つくたての餅をお配りしたりして有意義な時間を過ごしました。

12月12日（金）の17時より、30名の生徒が和木駅前等で共同募金ボランティア活動をしました。ドラえものの募金箱を町社会福祉協議会の方に手渡したことに続き、今度は募金を呼びかける形での活動です。社会を支える活動の一助になればと、黄色い法被やサンタクロースのコスチュームを身にまとい、笑顔と熱意をもって地域の方々に募金を呼びかけました。



新生徒会執行部のメンバーが坂本和木町長と対談しました

12月26日（金）の午前中に、新生徒会執行部がリーダー研修会を実施しました。その研修の終わりの約30分間、坂本町長との対談の時間を設けました。その中で、執行部役員は町長にお願いしたいことや研修会でグループに分かれて今後の生徒会で取り組みたいこと等について話し合ったことを発表し、町長から意見や助言をいただきました。今後も、和木中を代表して様々な活動に積極的に取り組んでほしいと思います。

